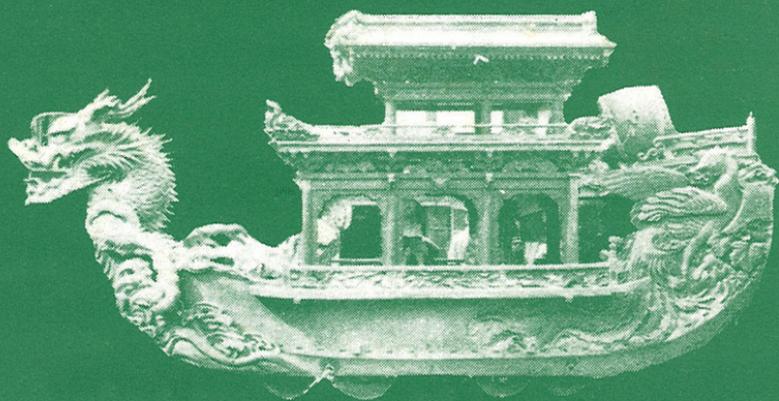
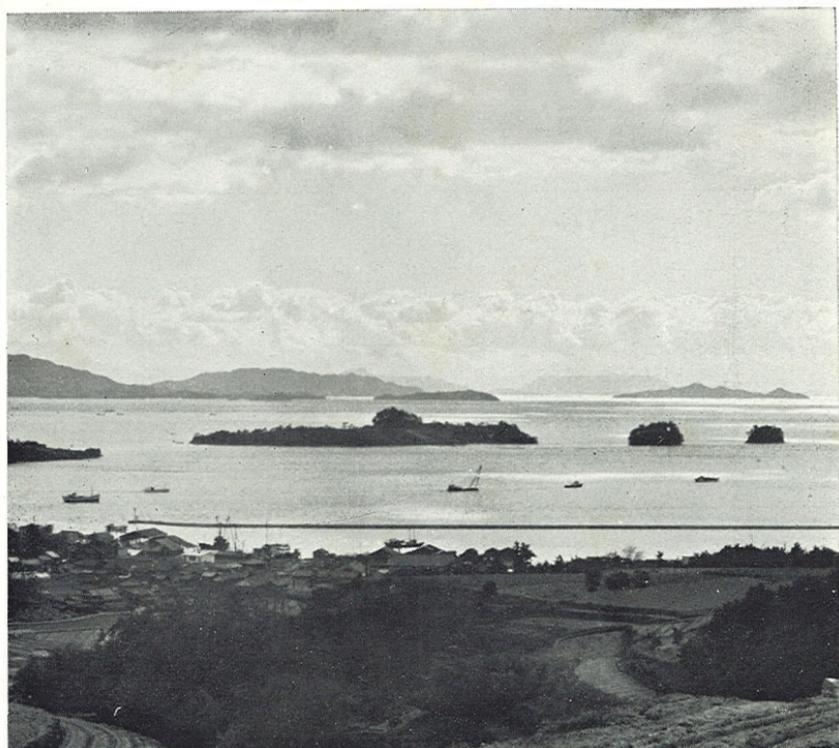
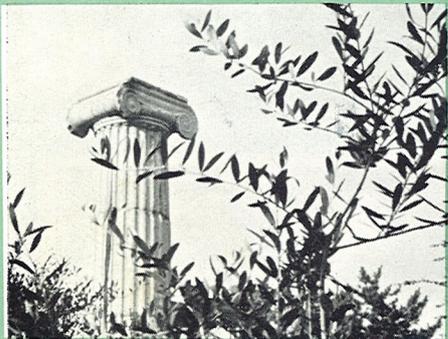


牛窓

瀬戸内海
国立公園





(オリーブ園ローマの丘)



(魚釣り)



(唐子踊り)



(海水浴場宿井浜)

牛窓の涙のしほさる島とよみ 寄さえし君に逢はすかもあらむ

と万葉歌人はうたっている。げに牛窓は古来内海の要衝として栄えた潮真戸(うしおのまど)であり、美窓(うつくしのまど)である。早期縄文時代(約8,000年前)より先人はいち早くここに住みついて歴史の一頁を開いたと黄島、黒島の貝塚は教える。星移り年あらたまり交通機関の変遷と共にその消長はまぬかれなかった。しかし現在牛窓の産業形態はわが国産業の縮図の様相を呈し、商工、農水産、教育、文化、衛生、交通等多方面に発展している。今や岡山新産業都市指定の圏内に入り更に県南広域都市南東の玄関となり観光地住宅地として脚光を浴びる日も近い。面積 27.47km² 人口 11,254人

◆ オリーブ園ローマの丘

牛窓オリーブ園は、わが国最大の規模をもち、牛窓湾にのぞむおよそ10haの地所をしめている。

昭和15年の開園で約800本のオリーブの樹のうちには、樹冠5m樹高4mに達しているものもある。ローマの丘に立つとき身は南欧に遊ぶの感懐にうたれる。

◆ 魚 釣 り

唐琴の瀬戸付近や前島・黒島・黄島・青島のあたりは県下で有数の漁場である。磯釣りもよく沖釣りもよい。

オゾンに富んだ大気を呼吸しながら大公望たちは清遊を楽しむ。

(本 蓮 寺)

◆ 唐 子 踊 り

神功皇后が三韓からの帰途、紺浦に着き浜辺の岩に腰を掛け、しばし休憩されたおり、彼地からついて来た二人の童子が踊って皇后をお慰めしたと伝えられる。これが唐子踊りの起源である。以後神事として伝承されることここに1,600年、県の無形文化財に指定され、毎年10月24日紺浦の氏神疫神社境内ほか三ヶ所で奉納される。

◆ 海水浴場宿井浜

町の東端にあつて、県下で最も早く開けた海水浴場。

はるかに揺盪灘に浮ぶ家島諸島を望み、白砂遠浅絶好の浜、海水浴場としての設備が整っている。

又町の西南端にある矢寄ヶ浜は、波静か長いなぎさの快適な海水浴場である。

◆ 錦 海 塩 田

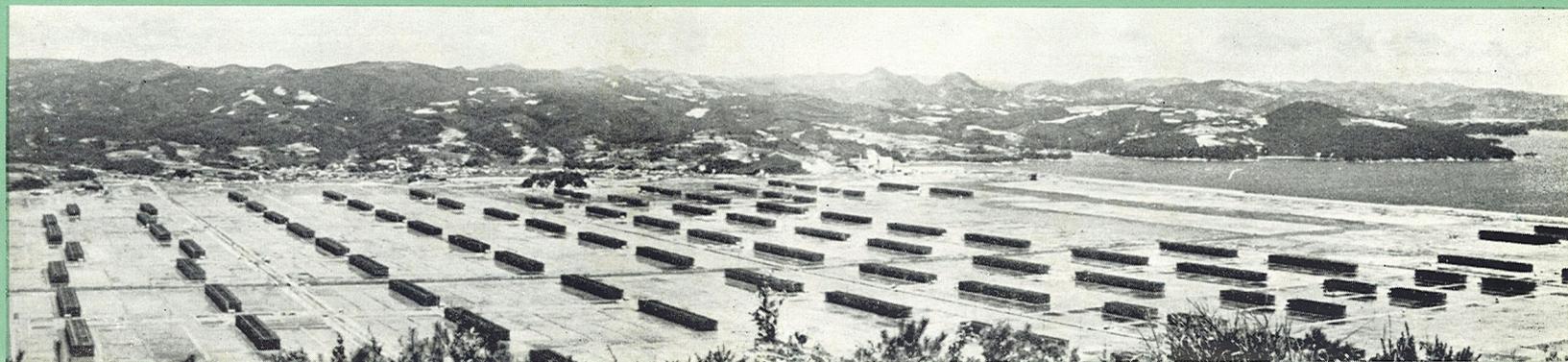
面積500haに及ぶわが国オ一の集約塩田。

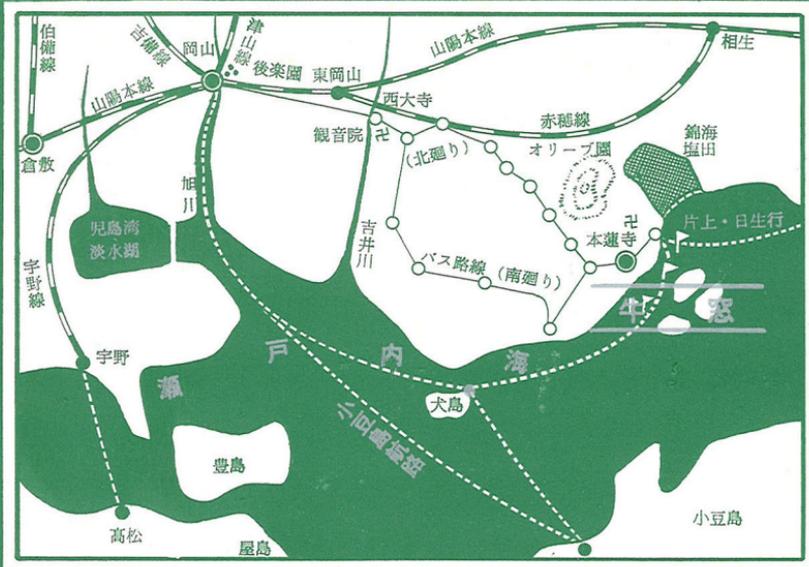
すべてオートメーションによる製塩法がとられていて、年産約93,000トンの上質塩が生産されている。

◆ 本 蓮 寺

経王山本蓮寺(法華宗)は内海を一望におさめる高台にそそり立つ名山中、境内には本堂、番神堂両祖廟、三重塔その他重要な建物がある。客殿の玉目うるわしいケヤキの床板は全国的に有名である。

(錦 海 塩 田)





交通

〔バス便〕 (北回り)
 (両備バス) 岡山—西大寺—^{邑久} 久崎—牛窓 岡山→牛窓 始発午前6時30分
 (南回り)

終発午後9時45分 牛窓→岡山始発午前6時10分 終発午後9時10分 (この間10～30分毎に運行) (所要時間) 55分

〔赤穂線経由〕 邑久町よりバス→牛窓行30分～60分毎に運行
 邑久町 ← 牛窓 30分～60分毎に運行 (所要時間) 25分間

〔船便〕 岡山—犬島—^{小豆} 島 窓 日生—鶴海—牛窓
 (南備海運) 1日2便(所要時間)2時間～2時間30分 1日2便(所要時間)2時間

旅館案内

川源旅館 電話牛窓 120 収容人員 50名 料金 800円～1,500円 1泊2食付
 一福旅館 電話牛窓 34 収容人員 25名 料金 500円～1,000円
 服部養老会 電話牛窓 238 収容人員 50名 宿泊料大人1人 100円 食事実費

釣魚案内

釣魚幹旋所 牛窓漁業協同組合 電話牛窓 65 (料金) 3人乗(えさ付) 2,500円
 両備バス釣魚幹旋所 (寿し勝) 電話牛窓 52

〔春 夏〕 メバル・黒メバル・ギザミ・コチ
 [秋] チヌ・メバル・アコウ・グチ・キスゴ

昭和39年1月1日発行

編集兼発行

岡山県邑久郡牛窓町役場

電話(牛窓) 27・105・220・337

